

地方自治法A

～地方自治制度について理論と実務の視点から解説～

研修目標

地方公共団体の役割を再認識する

地方自治法の解釈について、さまざまな行政事例や判例を通して学び、地方公共団体の役割と地方自治の動向、今後の課題を把握し、地方公務員としての役割を再認識する。

特徴PR

地方自治の動向や今後の課題を解説する

地方分権の潮流を踏まえた地方自治の動向や、今後の課題についての講義を行い、その諸制度について事例・判例等を引用しながら解説していきます。実務に役立つ実践的内容です。

詳細

- * 開催日 ①7月16日(火)/17日(水)
- * 時間 1日目 9:30～17:00
2日目 9:00～16:00
- * 定員 40名
- * 日数 2日
- * 研修場所 道庁別館
- * 対象者 係長(同相当職)
採用後3年以上の一般係員
- * 研修方法 講義

予定研修科目

- 1 憲法と地方自治
- 2 地方自治の意義と歴史
(1)地方自治の意義 (2)地方自治の歴史
- 3 自治体の種別
- 4 自治体の組織
(1)自治体組織の特徴 (2)議会 (3)執行機関
- 5 住民の権利・義務
- 6 公の施設
- 7 自治行政権
- 8 自治財政権
- 9 自治立法権
- 10 住民監査請求・住民訴訟

予定講師

秦 博美 (前)北海学園大学 法学部教授

東北大学法学部卒業後、北海道庁入庁。35年間の道庁勤務のうち通算15年間を、総務部(法制)文書課で、条例・規則審査、行政不服審査、訴訟、各部からの法律相談等の業務に従事。総務部法制文書課長、監査委員事務局次長等を歴任。2012年4月から北海学園大学法学部教授。自治体法(地方自治法等)、自治体職員論等を担当。2022年3月退職。

予定研修日程

※1日目と2日目の時間帯が異なりますのでご注意ください。

1日目	2日目
<p>9:30 開講・オリエンテーション</p> <p>憲法と地方自治 地方自治の意義と歴史 自治体の種別 / 自治体の組織 住民の権利・義務</p> <p>17:00 終了</p>	<p>9:00 開始</p> <p>公の施設 自治行政権 / 自治財政権 自治行政権 / 自治財政権 住民監査請求・住民訴訟</p> <p>16:00～ 事後調査 閉講</p>

※研修の進め方、内容が変更になることもございますのでご了承ください。